

# LNG／メタンのリスクと日本の金融機関の役割

2024年10月8日

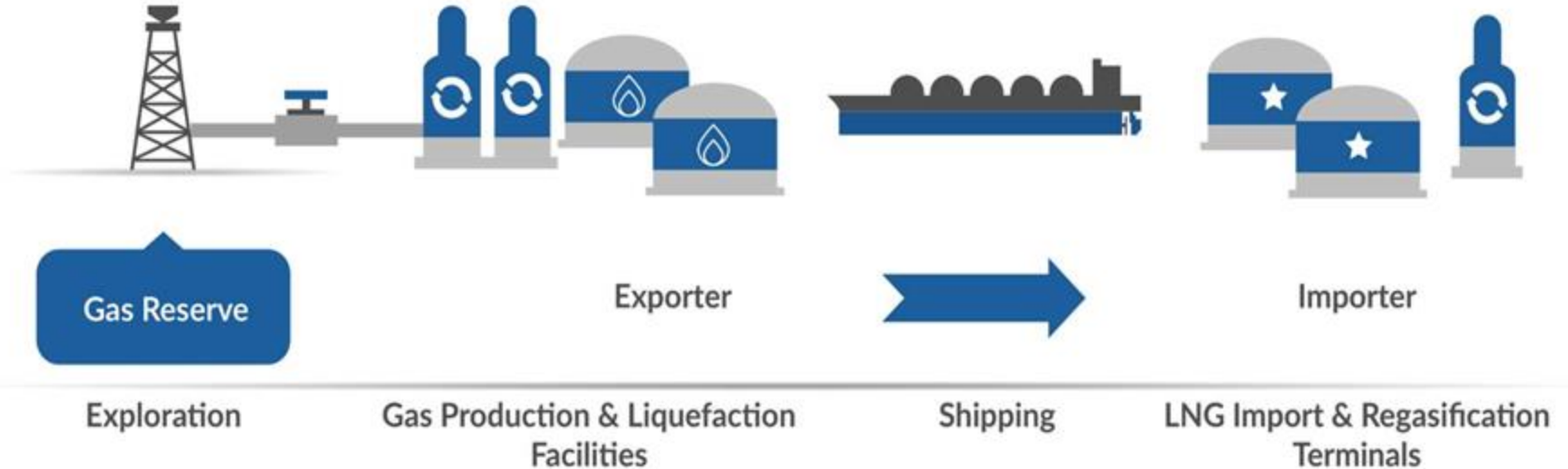
---



# 記者会見登壇者

- **ファン・マンシィアス**  
テキサス州カリゾ・コメクルド族チェアマン
- **ディナ・ヌニェス**  
南テキサス人権センター シニア・オーガナイザー
- **ベッカ・ヒノホサ**  
南テキサス環境正義ネットワーク共同創立者
- **ルース・ブリーチ**  
RAN気候・エネルギー担当シニア・キャンペーナー
- **川上豊幸**  
RAN日本シニア・アドバイザー

分解→生産→液化→出荷→再ガス化





## 米国のメタン輸出基地



# 液化メタンガス（LNG）の脅威

北米のLNG輸出能力は2028年までに**倍増**の見込み

- 新しいLNG輸出基地の建設には最長5年かかり、数十億ドルの投資を必要とする。
- 新たなLNG輸出基地は10～20年の契約を必要とし、実質的に何十年もの間化石燃料への依存を深めることになる。
- 「カーボンニュートラル」LNGは、誤った解決策（オフセットと認証ガス）と実証されていない技術（炭素回収・貯蔵）に大きく依存している。

# 液化メタンガス（LNG）の脅威

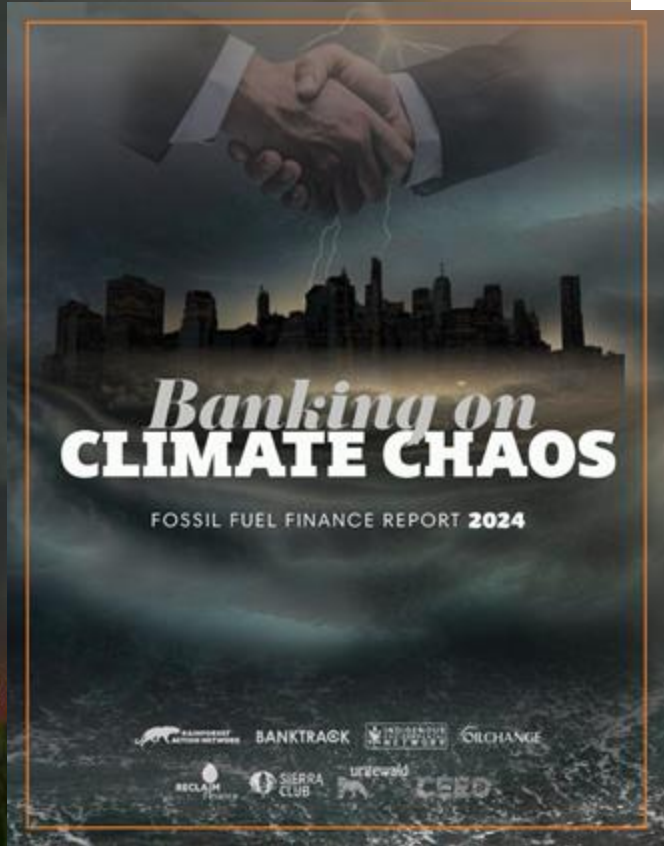
北米のLNG輸出能力は2028年までに**倍増**の見込み

- 新しいインフラはエネルギー犠牲地帯を生み出す。
- メキシコ湾岸、先住民族の土地、グローバルサウス（とくに東南アジア）の環境正義の問題に直面するコミュニティの負担が増加する。
  - 。
- エネルギーコストと地政学に支えられた人権侵害をさらに助長する。
  - 。
- 住みやすい気候の実現に新たな石油やガスの入り込む余地はない。

# *Banking on* **CLIMATE CHAOS**

FOSSIL FUEL FINANCE REPORT **2024**

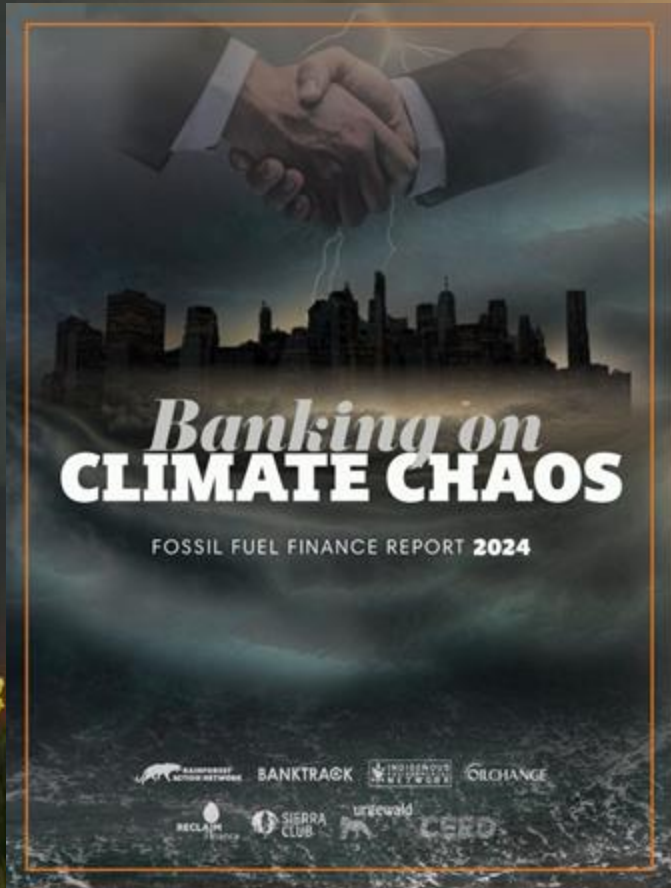
- 第15版（年次）
- 8つのグローバル・パートナー組織
- 化石燃料への民間銀行によるファイナンスの分析
- 融資と引受
- 世界の大手銀行60行



# *Banking on* **CLIMATE CHAOS**

FOSSIL FUEL FINANCE REPORT **2024**

- 590以上の支持団体  
65カ国以上から
- 化石燃料全体の資金提供を追跡
- 化石燃料拡大企業と10の特定部門
- インタラクティブなオンライン・  
データと方針分析スコア





世界の**主要60銀行**による**2016年以降**の化石燃料産業への融資額

**\$6,900,000,000,000**

2023年これらの銀行は化石燃料産業に













7,050億ドル

を確約 そのうち

\$3,470億ドル

以上を化石燃料**拡大**に積極的な企業に

# THE DIRTY DOZEN - 2023

| Rank | Bank                  | Country  | 2023 Financing Commitments<br>(USD millions) |
|------|-----------------------|--|--|
| 1    | JPMorgan Chase        |   | \$40.88 BILLION                              |
| 2    | Mizuho Financial      |   | \$37.04 BILLION                              |
| 3    | Bank of America       |   | \$33.68 BILLION                              |
| 4    | MUFG                  |   | \$33.25 BILLION                              |
| 5    | Wells Fargo           |   | \$30.38 BILLION                              |
| 6    | Citigroup             |   | \$30.27 BILLION                              |
| 7    | RBC                   |   | \$28.23 BILLION                              |
| 8    | SMBC                  |   | \$26.78 BILLION                              |
| 9    | Barclays              |   | \$24.22 BILLION                              |
| 10   | ScotiaBank            |   | \$24.02 BILLION                              |
| 11   | Toronto-Dominion Bank |   | \$20.36 BILLION                              |
| 12   | Morgan Stanley        |  | \$19.11 BILLION                              |

「灼熱の地球を化石燃料で  
救うことはできない」

アントニオ・グテーレス

国連事務総長、2023年12月

# 各部門 & 擴大



# LEAGUE TABLE - BANKING ON FOSSIL FUEL EXPANSION

化石燃料拡大企業への資金提供

## 2023年最上位行

CHASE  193億ドル

MIZUHO  188億ドル

 MUFG 154億ドル

- 邦銀がランキングで上位に
- 2016-2023年はシティとチェースが同率1位
  - バンク・オブ・アメリカが続く
- RBCは2023年は第4位

# LEAGUE TABLE - BANKING ON LIQUEFIED METHANE GAS (LNG) EXPANSION

液化メタンガス（LNG）拡大企業への資金提供

## 2023年最上位行

**MIZUHO**

109億ドル

**MUFG**

84億ドル

**Santander**

68億ドル

## 液化天然ガス／LNGメタンへの資金提供

- 2022-2023年に資金提供が増えた数少ない部門の一つ
- 日本、米国、カナダ：最大の資金提供者

## TOP METHANE GAS

Clients 2023:

メタンガス融資先  
上位（2023年）

Enbridge Inc

NextDecade Corp - Rio Grande LNG

Venture Global LNG Inc

Sempra

Eni SpA

Number of policies covering methane gas (LNG)

メタンガス（LNG）に関する規程の数

13

Number of very weak policies    きわめて弱い規程の数

8

Number of weak policies    弱い規程の数

4

Number of comprehensive policies    包括的規程の数

0

Number of strong policies    強い規程の数

1



[bankingonclimatechaos.org](https://bankingonclimatechaos.org)

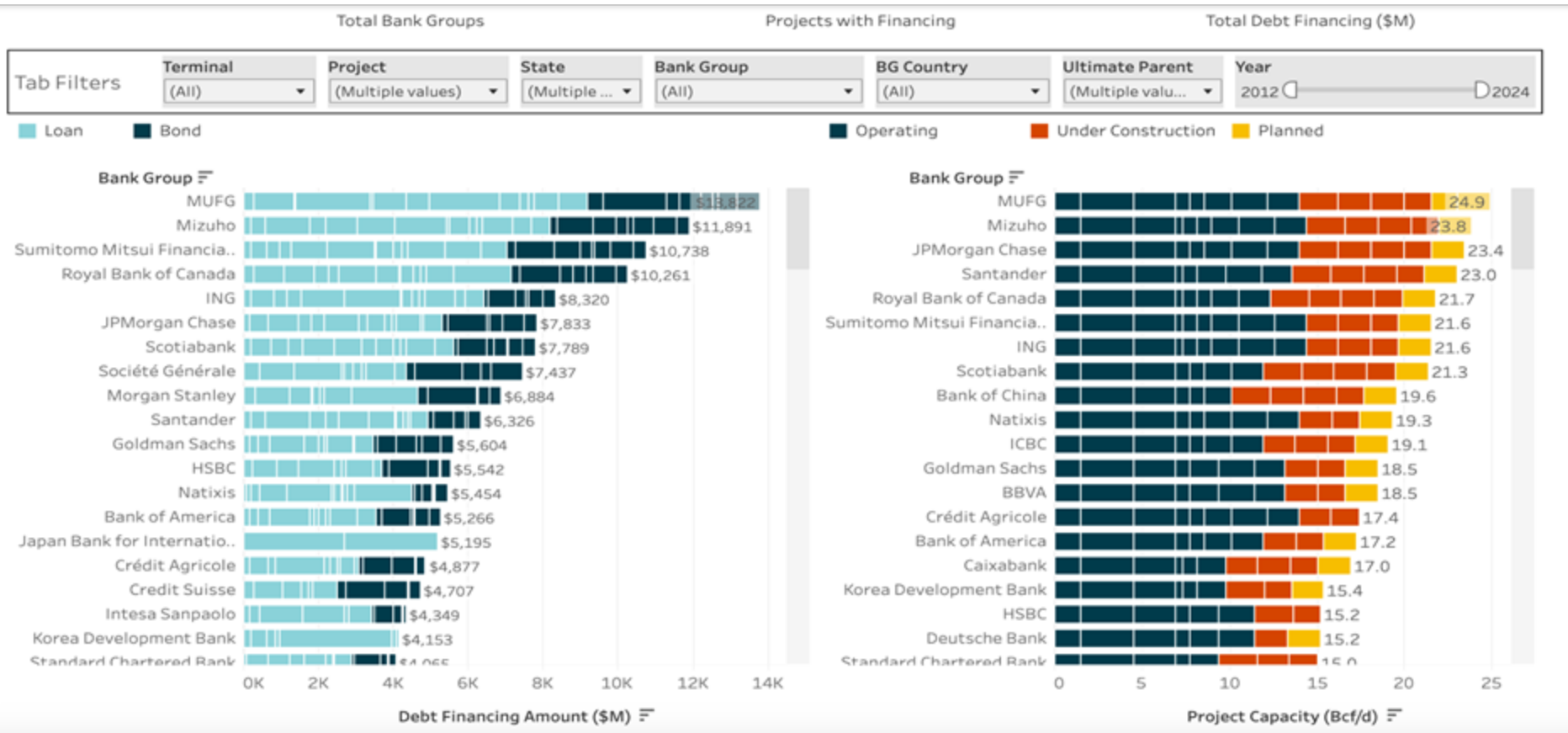


**DOWNLOAD  
THE REPORT**

**FRONTLINE STORIES  
DATA OVERVIEW  
BANK & CLIENT PROFILES  
TAKE ACTION**



# 日本の銀行は米国メキシコ湾岸のLNG輸出基地プロジェクトへの最大の資金提供者



# リオ・グランデLNGの主要資金提供者

Total Bank Groups

Projects with Financing

Total Debt Financing (\$M)

Tab Filters

Terminal: Rio Grande LNG

Project: (Multiple values)

State: (Multiple ...)

Bank Group: (All)

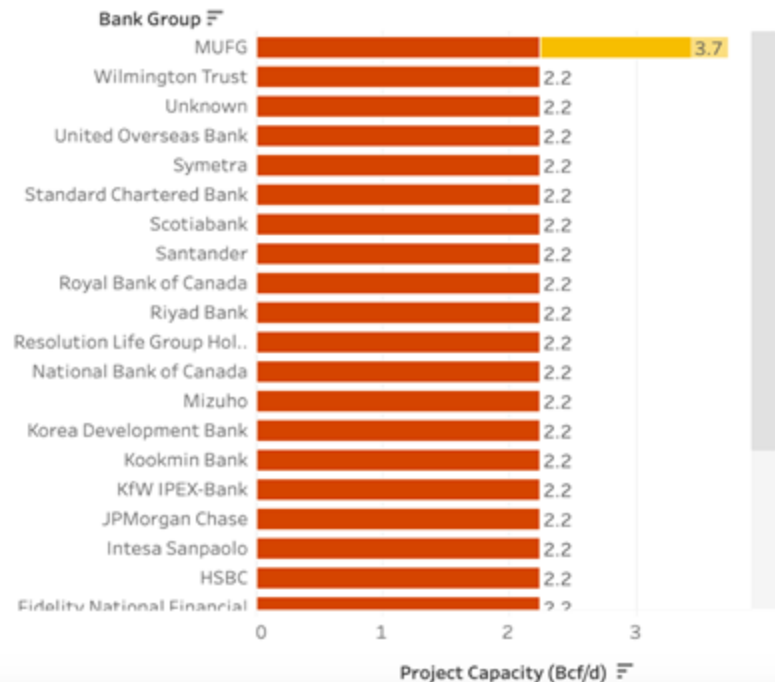
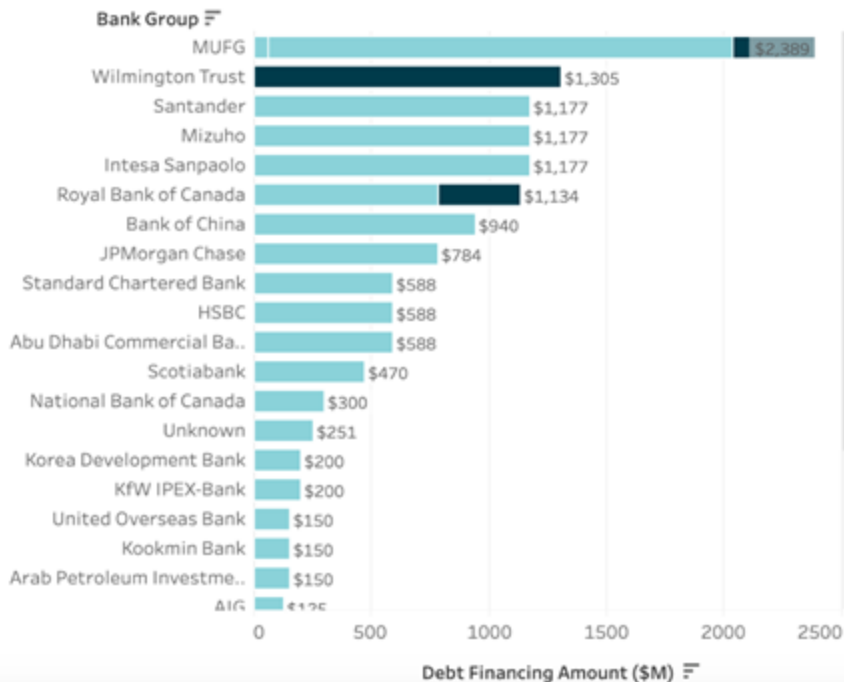
BG Country: (All)

Ultimate Parent: (Multiple valu...)

Year: 2012 - 2024

Loan Bond

Under Construction Planned





テキサスLNG

リオグランデLNG

ブラウズビル



# 聖地：

## ガルシア牧草地

- カリゾ・コメクルド族の先祖の埋葬地、聖地
- 米国国立公園局の史跡リストに掲載
- ワールド・モニュメント財団はガルシア牧草地を世界で最もかけがえのない、危機に瀕した場所の一つに指定
- 文化遺跡の保護は、国連先住民族権利宣言に基づく人権問題である



- テキサスLNG建設予定地と直接重なる
- リオ・グランデLNG建設予定地に隣接
- カリゾ・コメクルド族は建設前に文化遺産データと考古学調査を要請した
- 調査が実施されずリオ・グランデLNGは2023年10月に重機による皆伐を開始した

# 先住民族の権利

- 国際的なビジネスと人権の基準には、先住民族の伝統的な土地に影響を与えるプロジェクトについて、先住民族が自由意思に基づき、事前に十分な情報を与えられた上で同意する権利が含まれている。
- 国際金融公社(IFC) パフォーマンス・スタンダード7 (PS7) :

PS7は、事業活動が負の影響を最小限に抑え、先住民族の人権、尊厳、文化を尊重し、文化的に適切な方法で開発利益を促進することを目指す。

## FREE, PRIOR & INFORMED CONSENT

- ✓ Upholds the Sovereignty and Self-Determination of Indigenous Peoples
- ✓ Protects Indigenous Lands and Resources
- ✓ Reduces or Eliminates Risk of Material Loss
- ✓ Facilitates Equitable Partnerships



**EQUATOR**  
PRINCIPLES

## エクエーター原則

- 金融機関が大規模プロジェクトに融資する際の環境・社会リスクを評価・管理するための自主ガイドライン。
- プロジェクトが国際的な環境・社会基準に沿って開発・運営されることを保証するための金融業界のベンチマーク。



**EQUATOR**  
PRINCIPLES

エクエーター原則

提案されているブラウズビルLNGプロジェクトは、エクエーター原則の対象となる：

- 提案されている資本コストはそれぞれ1,000万ドルをはるかに超える
- プロジェクトは、「潜在的に重大な環境的・社会的悪影響リスク、および／または多様で不可逆的、あるいは前例のない影響」を伴う。



**EQUATOR**  
PRINCIPLES

## エクエーター原則

みずほとMUFGは、エクエーター原則に賛同していると主張している。しかし、

- リオ・グランデLNGとリオ・ブラボー・パイプラインはカテゴリAに分類される。
  - 最高リスクであることを示す。
  - 資金提供を約束する前に、評価を強化する必要がある。
- 2019年に行われた評価では、どの基地の案もエクエーター原則を遵守していない可能性が高い。



# 先住民族による根強い反対

環境保護団体、リオグランデLNGとテキサスLNGに対する控訴裁判所での闘いを模索

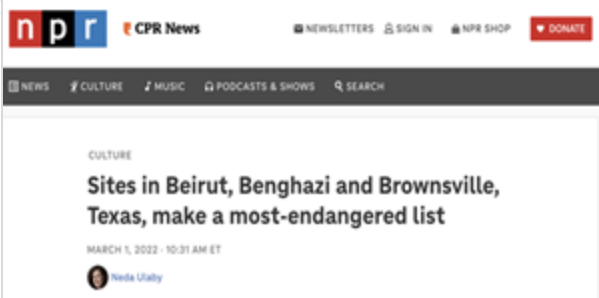
テキサスの先住民族リーダーが銀行を標的にリオ・グランデ・バレーの天然ガス輸出基地反対運動を展開

Since Congress lifted the U.S. oil export ban in 2015, three proposed LNG export facilities have fallen victim to the protest. But the war in Ukraine is an impetus for two remaining projects.

BY DYLAN BADDOUR INSIDE CLIMATE NEWS OCT. 18, 2023 1 PM CENTRAL

SHARE REPUBLISH

COMMENT



先住民族と活動家、オレゴン財務省にテキサスのガスターミナル計画への3億5000万ドルの投資引き上げを要請

水曜日のオレゴン投資評議会の会合で、ガスターミナルに資金を提供するプライベート・エクイティ会社から年金基金の投資を引き上げるよう州に要請する予定 (オレゴン・キャピタル・クロニクル)

## THE BANKER

Banking strategies Digital journeys Global economies Regulations ESG & sustainability

ESG & SUSTAINABILITY APRIL 26

シティ、JPモルガン、ウェルズファーゴの株主総会で先住民族の権利への影響をめぐる異議申し立て

by Anita Hawser

仏ソシエテジェネラル、南テキサスのリオグランデLNGプロジェクトから撤退

South Texas groups sue to protect sacred tribal land from Elon Musk's SpaceX project

The Texas Parks and Wildlife Department is negotiating a land trade involving part of Boca Chica State Park.

By Pooja Sahota, The Texas Tribune Sunday, April 14, 2024

SHARE REPUBLISH COMMENT

## Inside Climate News

Pulitzer Prize-winning, nonpartisan the biggest crisis facing our planet.

Justice & Health

忘れ去られたリオ・グランデ・デルタの番人たち：テキサスの先住民族の長老の化石燃料企業との闘い

An industrial buildout is erasing the last traces of an ancient world, but the Carrizo/Comecrudo, unrecognized and unknown, continue to resist.

Story and photos by Dylan Baddour May 13, 2024

# リオ・グランデ・バレーのLNG反対運動

なぜ彼らはLNGに反対するのか？

- LNG基地の建設と操業は、エビ漁や漁業経済に悪影響を与える。
- LNG基地の操業は、自然とエコツーリズムLNG汚染は呼吸器の健康を害し、2つの野生生物保護区に流れ込む。
- メキシコ湾岸の他の地域のように、汚染された工業地帯になることを地域は拒否している。



# 10年にわたる地域社会の反対運動

- 直接影響を受ける4つのコミュニティが反LNG決議を可決した：ポート・イザベル、サウス・パドレ・アイランド、ラグーナ・ビスタ、ロング・アイランド・ビレッジ。
- これらの地域を含む学区がLNG事業補助金への税の投入に反対。
- 公益事業体のラグナ・マドレ・ウォーター・ディストリクトはLNGプロジェクトへの水の供給
- 申請中のLNGプロジェクトを止めるため、先住民族、地域社会、地域および全国的な米国のグループが複数の訴訟を起こした。
- **サウス・パドレ島観光協会**
- ルイジアナ州南西部のキャメロン LNGおよびカルカシュー・パスLNGの近くにある**商業漁業コミュニティ**の漁師たちが、漁獲量の減少とタンカーの往来による危険な状況を報告

# 気候変動の影響：テキサス南部

- テキサス州ブラウズビルでは、熱によるリスクが極めて高く、干ばつリスクも高い。  
。ブラウズビルの建物の約74%で山火事のリスクが高い。
- テキサス州南部では水がかなり不足しており、この地域は頻繁に熱波と干ばつに見舞われる。また、農業活動も盛んで、水の使用と使用方法をめぐる対立が生じている。  
。
- 2021年2月、冬の嵐「ウリ」がテキサスを襲い、気温がほぼ0度まで下がったため、州は機能麻痺に陥った。この嵐により、テキサス州民の69%が停電し、平均42時間停電が続いた。低体温症、一酸化炭素中毒、その他、重要な医療機器への電力供給停止による問題により、数百人が死亡した。その後数カ月間、柑橘類や乳製品の農家を含む、農業は壊滅的な打撃を受けた。

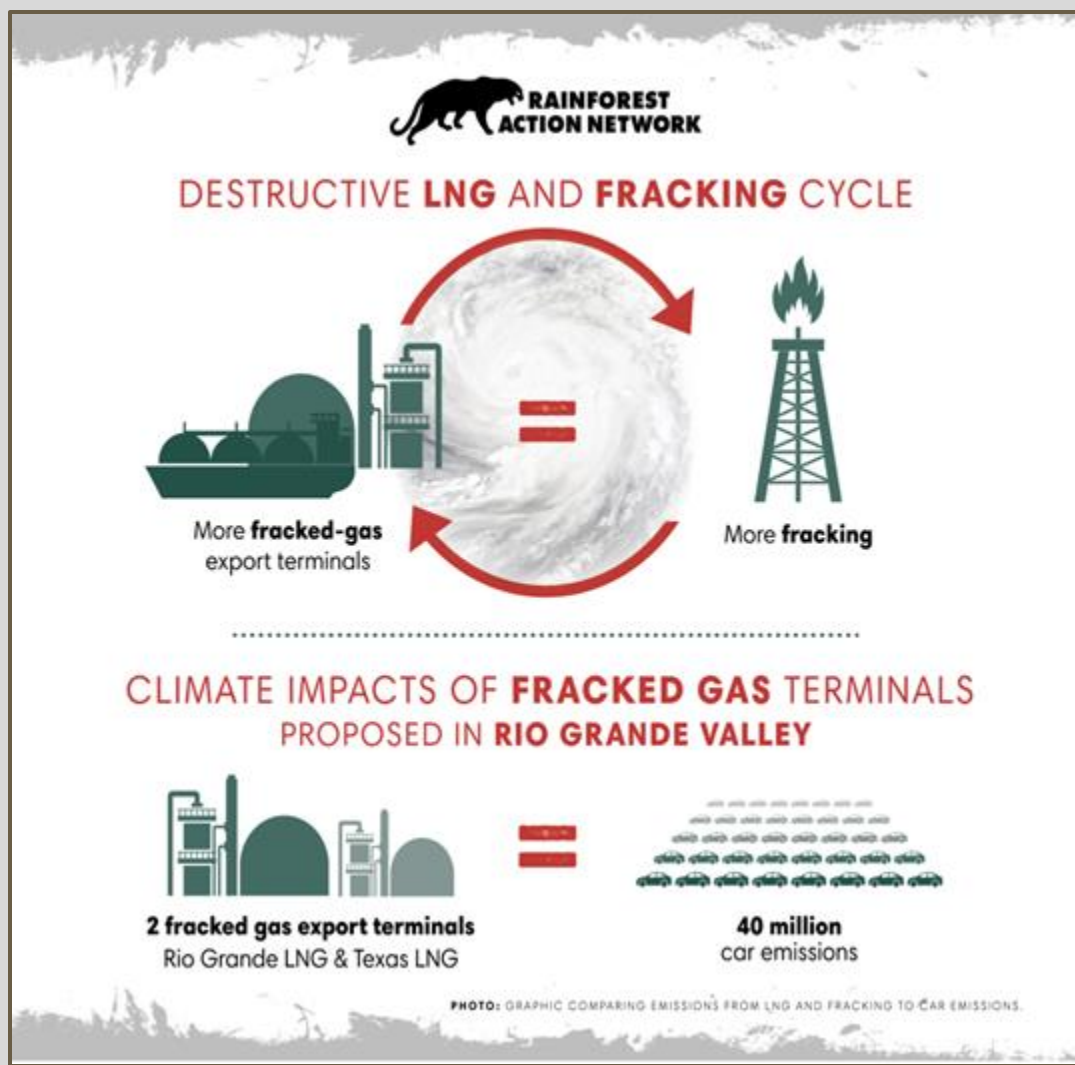
# 気候変動の影響と人権

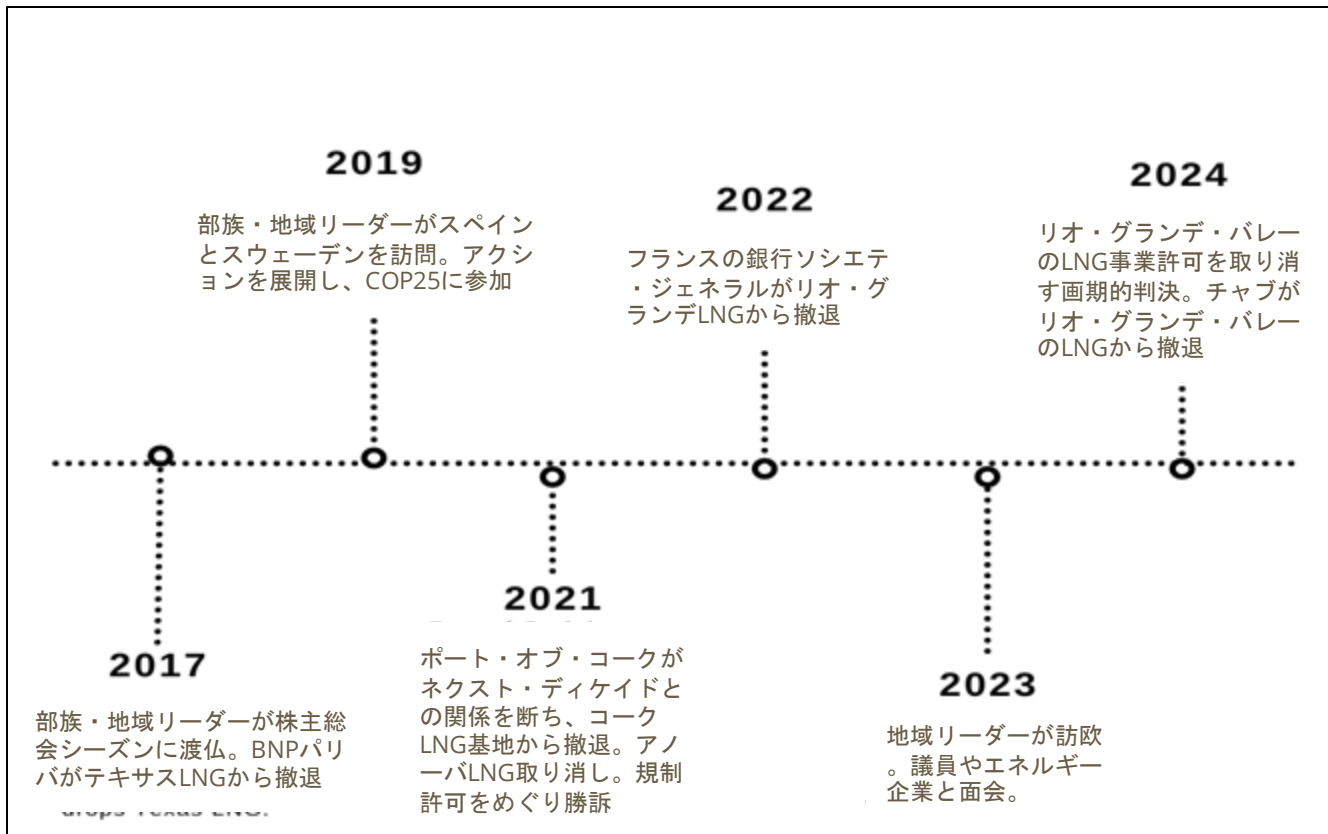
- ブラウンズビルは米国とメキシコの国境に位置している。移民や移住者は定期的にこの国境を越える。
- 異常な暑さにより、2022年以降、熱中症や暑さによる死亡が増加している。2023年には米国からメキシコへの国境越えで500人以上が死亡した
- テキサス南部人権センターは、行方不明、拘束、死亡が確認された移住者の報告を追跡し、その家族に報告している。
- 彼らは米国に入国する移民に給水所や基本的なサービスを提供し、この地域を歩く人々の死亡を防ぐ手助けをしている。



リオ・グランデLNGと  
テキサスLNGの  
ライフサイクル  
温室効果ガス排出量：

石炭火力発電所50基  
または  
4,000万台の車  
に相当。





## 地域社会の勝利と国際的ネットワーク構築の経過

# 地域社会のリスク：健康への影響

全米ですでに178万人のラテン系住民が、石油・ガス施設から排出される有害物質による環境保護庁の懸念レベルを超える発がんリスクに直面する郡に住んでいる。

工業が引き起こすオゾンсмоッグにより、ラテン系住民の地域では、毎年、小児喘息の発作が15万3000回起き、延べ11万2000日の学校欠席を余儀なくされている。

有色人種の低所得者層が住む地域に——特に環境レイシズムが工業の発展と軸を——にしてきたメキシコ湾岸に——危険なインフラを新たに設置することは環境不正義の典型例である。

## LNG基地建設予定地から半径3マイル以内のコミュニティ

- 全米の80%の地域よりも多い微小粒子状物質（PM2.5）へのさらなく暴露
- 微粒子は肺の奥深くまで移動し血流に入る
- 深刻で長期にわたる健康への悪影響の可能性が高い。
  - ◆ 喘息
  - ◆ 心臓病
  - ◆ 肺炎
  - ◆ 早死





# 裁判闘争の勝利

2024年8月 訴訟の勝利：テキサスLNG、リオ・グランデLNG、リオ・ブラボー・パイプライン・プロジェクトに対する連邦エネルギー規制委員会（FERC）の許可を取り消す判決が下された。訴訟を主導したのは、シエラクラブ、ポート・イザベル市、エストクグナ（Estok'Gna）部族、ラグーナ・ハイツのコミュニティ・グループ、南テキサス環境正義ネットワークのメンバー。

残念なニュース：

リオ・グランデLNGには、無許可で建設を続行できる

抜け道がある。FERCは急遽許可を再検討している。



リオ・グランデ・バレーの今



LNG基地になったときのリオ・グランデ・バレーの姿

# 有望な技術と主張されているもの：炭素回収貯留（CSS）



Stand with RGLNG

X in f @ v Contact

Search ...

About Us Rio Grande LNG **NEXT Carbon Solutions** ESG Investors News/Resources

**Our proprietary CCS processes can be applied to multiple industrial CO<sub>2</sub> sources including LNG facilities and others.**

当社独自のCSSプロセスはLNG施設、発電所、中流部門の資産、製造施設など多様な産業CO<sub>2</sub>源に適用可能です。

For example, at NextDecade's Rio Grande LNG, one of the largest CCS projects in the world, we are capturing and permanently storing CO<sub>2</sub> from the production process. This is equivalent to the amount of CO<sub>2</sub> avoided by removing more than one million vehicles from the road.

例えば、ネクスト・ディケイドのリオ・グランデ・バレーLNG施設で、北米最大級のCCS事業の開発を提案しています。リオ・グランデLNGはフル生産時に年間500万トン以上のCO<sub>2</sub>の回収、恒久的な貯留を見込んでいます。これは3億本近くの成熟した木によるCO<sub>2</sub>吸収量、または自動車を百万台以上減らしたときに排出を回避できるCO<sub>2</sub>量に相当します。

- 炭素回収技術は、まだ米国のどのメタンガス輸出施設にも適用されていない。
- 三菱重工がCCSのエンジニアリングを率いることになっていたが、中止した。それについて公表していない。
- ネクスト・ディケイドには、ネットゼロ計画も以降計画もない。しかし、MUFGとみずほは融資している。
- リオ・グランデLNGは「認証ガス」にも頼っているが、この主張を連邦取引委員会が調査中。



## 地域社会のリスク：絶滅危惧種と野生生物への影響



# 地域社会のリスク：スペースX

- リオ・グランデLNGとテキサスLNGのメタンガス輸出基地は、スペースX社の既存施設からわずか数マイルしか離れていない場所に計画されている。メタンガス輸出基地予定地に破片を撒き散らす、爆発のようなロケットの打ち上げを日常的に行っている。
- 民間宇宙ロケットもLNG輸出基地も現在でもすでに規制が不十分な状態にある。
- 2023年11月、イーロン・マスクが打ち上げた人類史上最大のロケット「スターシップ／スーパーヘビー」は、発射台から20マイル以上離れた場所で地震を引き起こし、LNG建設予定地や低所得者層の住む場所を揺るがせた。



# 米国メキシコ湾岸沿いの巨大プロジェクトのリスク

米国メキシコ湾岸でのLNG基地拡張は、規制、法律、建設の遅れに悩まされてきた。

- リオ・グランデLNGは、最初の最終投資決定（FID）に到達するまでに予想より6年長くかかった。
- エクソンモービルとカタール・エナジーがテキサス州ポートアーサーで計画していたゴールデン・パスLNGターミナルは、主契約者であるザックリー・ホールディングスの破産申請により、今年大幅に遅延した。ザックリーは、このプロジェクトが当初の予算を24億ドルも超過していると主張した。ゴールデン・パスは2026年に稼働する予定だったが、3年間の延長を求め、2029年の完工を予定している。
- テキサスLNGは、FERCとエネルギー省（DOE）の2つの規制期限に抗っている。5月には、2029年11月までに建設完了として延長を申請した。
- ルイジアナ州南東部の氾濫原に位置するベンチャー・グローバル・プラクミンLNGの建設予定地は2021年のハリケーン・アイダで浸水。

# ありがとうございます！

詳細は配布資料をご覧ください。

ご質問は、RAN日本チーム関本幸までご連絡ください。

[yuki.sekimoto@ran.org](mailto:yuki.sekimoto@ran.org)

